※令和４年度以降入学生用

学校番号	316

令和８年度　外国語科

教科	国際文化	科目	（学）韓国朝鮮語文化Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	１２３！韓国語入門～初級（HANA）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

韓国朝鮮語文化Ⅱの授業では、韓国朝鮮語文化Ⅰの既習事項をもとに、韓国朝鮮語の音をしっかりと捉え、様々なシチュエーションに慣れていきます。「聞くこと」「話すこと」を中心に、読んだり書いたりする練習も取り入れて、４技能の力をバランスよく身につけます。

2　学習の到達目標

韓国朝鮮語の初級レベルを扱い、日常会話が話せるようにするとともに、韓国の文化・風習について学習し、異文化理解を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	韓国朝鮮語の音声、語彙、文法、言語の働きを理解し、聞いたり話したりする際にそれらの知識を適切に活用することができる。また、それらの知識を用いて簡単な文章から情報を読み解くスキルを身につけている。	韓国朝鮮語の音声、語彙、文法、言語の働きを理解し、聞いたり話したりする際に、自ら考えて表現できるスキルを身につけている。韓国朝鮮語を通して、身近な話題や社会的な問題の概要・要点を把握し、自分なりの考えや意見を発表し、他者と共有している。	韓国朝鮮語の背景にある文化に対して興味・関心を持ち、主体的に調べたり、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1章 第２章 (復習) 第3章 第1課～7 課	です・ます体を学習し、自己紹介をしたり、家族や位置について韓国朝鮮語で話すことができる。	a: 発音やイントネーションの特徴を理解している。 b: 基本的な語句や文で、伝え合うことができている。 c: 必要な情報を読み取ろうとし	定期テスト	定期テスト	出席・提出物・課題・積極性・スピーキング

※令和４年度以降入学生用

			ている。			
2学期	第3章 第8課～14課	約束の場所や時間を相談することができる」ようにする。時刻・時間の言い方を教える。 尊敬表現や過去形が使えるように指導する。	a: 発音やイントネーションの特徴を理解している。 b: 基本的な語句や文で、伝え合うことができている。 c: 必要な情報を読み取ろうとしている。	定期テスト	定期テスト	出席・提出物・課題・積極性・スピーキング
3学期	文化理解	日本と韓国の文化を比較しながら、自分なりにまとめて発表できるよう指導する。	a: 文化について理解し知識を得ようとしている。 b: 日本と韓国の文化を比較し、表現できるようになっている。 c: 学んだことをまとめ、発信できるようになっている。	小テスト発表	小テスト発表	出席・提出物・課題・積極性・スピーキング

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度